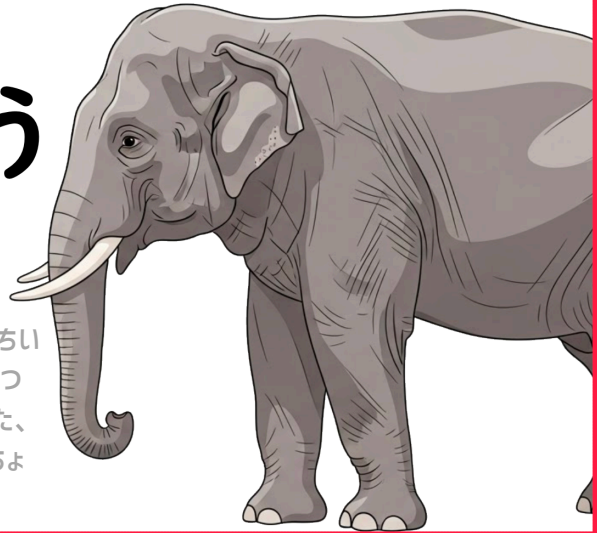


あ じあぞう

あじあぞうは、ほにゆうるいのどうぶつで、あじあのちいきにすんでいます。からだはおおきく、ながいはなをつかって、えさをとったり、みずをのんだりします。また、みみはあふりがぞうとくらべて、ちいさいことがとくちょうのひとつです。



い わとびペンギン

いわとびペンギンは、とりのなかまで、うみのちかくにすんでいます。つばさはとぶためではなく、およぐためにつかわれ、みずのなかをすばやくいどうします。また、いわのうえをとびはねるようにうごくことがなまへのゆらいです。



う みねこ

うみねこは、とりのなかまで、うみのちかくやしまにすんでいます。つばさがながく、そらをとんだり、うみのうえをとぶようにいどうしたりします。また、「みゃー」となくこえが、ねこのこえににていることから、このなまえがつけられました。

